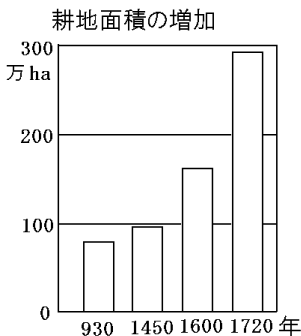


【FdData 中間期末：中学歴史：江戸時代①】

[農業の発達]

[問題](1 学期中間)

次の各問いに答えよ。



- (1) グラフから、1720 年ごろの全国の耕地面積は、安土・桃山時代の終わりに比べて約何倍になっているか。
- (2) 新田開発のため、有明海や児島湾などではどのようにして土地を広げたか。漢字 2 字で答えよ。

[解答](1) 約2倍 (2) 干拓

[解説]

江戸時代初期

干拓などの新田開発

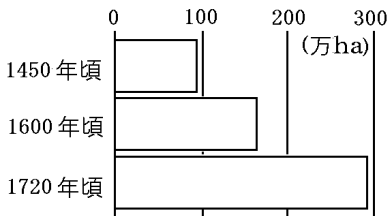
→耕地面積が約2倍

幕府や藩は土地の開墾かいこんに力を注いだ。大規模な用よう水路すいろをつくって水を引き、荒地を開墾して田畑の面積を広げ、海や沼地かんたくを干拓したりして新田開しんでん発はつぱつを行った。その結果、田畑の面積は安土・桃山あづち ももやま時代のころから100年の間に約2倍になった。大規模な用水路建設を可能にしたのは、戦国時代から近世にかけての築城で使われた測量・掘削くっさくなどの技術革新であった。

[問題](1 学期期末)

次の各問いに答えよ。

耕地面積の変化



- (1) 上の棒グラフのように、耕地面積がふえたもっとも大きな理由は何か。漢字4字で答えよ。
- (2) 江戸時代の経済の基礎となっていた作物で農民が年貢として納め、武士の給料となっていたものは何か。

[解答](1) 新田開発 (2) 米

[問題](1 学期中間)

次の各問いに答えなさい。

- (1) 18 世紀の初めごろに、日本の耕地面積は、豊臣秀吉のころにくらべて約 2 倍となりましたが、どのくらいあったでしょうか。次から選びなさい。

[約 30 万 ha 約 150 万 ha 約 300 万 ha
約 1500 万 ha]

- (2) 幕府や藩が新しく開発した耕地(水田)を何と
いいましたか。漢字 2 字で答えなさい。

[解答](1) 約 300 万 ha (2) 新田

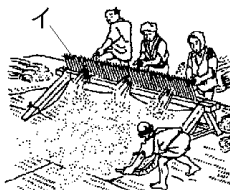
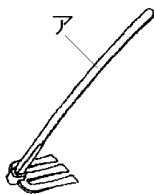
[解説]

江戸時代初めの田畑面積は 164 万町歩、18 世紀初めの田畑面積は 297 万町歩である。

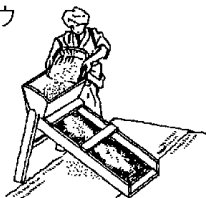
1 町歩は約 1ha である。

[問題](2学期中間)

次の各問いに答えよ。



ウ



エ



- (1) 上のア～エの農具の名前を答えよ。
- (2) ア～エの農具は、どんな作業と関係があるか。
次のA～Dより1つずつ選び、記号で答えよ。
A 稲を脱穀する。
B 風を送り、もみがらなどを取り去る。
C 田や畑を耕す。
D 米粒をふるいわける。

[解答](1)ア 備中ぐわ イ 千歯こき ウ 千石どおし エ 唐み (2)ア C イ A ウ D エ B

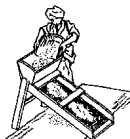
[解説]

備中ぐわ

千歯こき

千石どおし

唐み



江戸時代になって、^{びっちゅう}備中ぐわ(土を深く耕すことを可能にした)、^{せんば}千歯こき^{いなほ}(稲穂からもみをしごいてとる^{だっこく}(脱穀))、^{せんごく}千石どおし(米粒をふるいわけ^{とう}る)、^{とう}唐み(風を送りもみがらなどを取り去る)などの農具が発明され、農業技術が向上した。

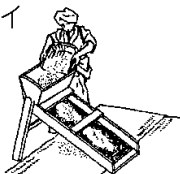
[問題](1 学期中間)

次の説明に適する農具をア～エから、農具名を
[]から1つずつ選べ。

ア



イ



ウ



エ



① 稲穂からもみをしごいてとる。

② 土を深くたがやせる。

[唐み 千石どおし 千歯こき 備中ぐわ]

[解答]① ア, 千歯こき ② エ, 備中ぐわ

[問題](1 学期中間)

次の文の①, ②に適語を入れよ。

江戸時代には, (①)の開発・農業技術の発展によって, 急速に米の生産が高まった。また, 近畿・瀬戸内地方では, 綿・菜種や染料にする藍, 内陸部では(②)・織物業が進んだ。

[解答]① 新田 ② 養蚕

◆社会歴史の各ファイルへのリンク

<http://www.fdtype.com/dp/sr3/index.html>

◆FdData 中間期末の特徴(QandA 方式)

http://www.fdtype.com/dp/qanda_k.html

◆製品版(パソコン Word 文書 : 印刷・編集用)
の価格・購入方法

<http://www.fdtype.com/dp/seihin.html>

※ iPhone でリンク先が開かない場合は,
「iBooks」を開いてリンクをタップください。

[Fd 教材開発] Mail : info2@fdtype.com